



発行
西郷地区公民館
編集
西郷地区公民館
文化部
電話 85-0445
FAX 85-0591



思いつくままに！

西郷地区公民館長 窪田 清志
職員一同

西郷地区の皆様には、昨年1年間公民館活動にご支援・ご協力いただきありがとうございます。職員一同お礼申し上げます。

現在、衆議院議員選挙が終わり自民党の圧倒的勝利と中道改革連合の歴史的な大敗で幕を閉じました。前回石破総理の時の選挙とは正反対の結果となり、地元民として釈然としな

い思いもありますが、日本が良い方向に進んでいくことに期待をしたいと思います。
冬のミラノ・コルティナオリンピックも日本選手の活躍でにぎやかです。一時の破竹の勢いはなくなっていますが、高梨沙羅選手のジャンプ混合団体で銅メダルを取った時の涙は、94年のリレハンメルで失敗、98年の長野オリンピックのジャンプ団体で金メダルを

取って雪辱した原田選手と重なり、感慨深いものがありました。ただスノーボード、フィギュアスケート、スピードスケート等、様々な競技で日本選手が活躍しているのを見られるのは嬉しいことです。

2月末に全戸配布した「西郷地区の教育を考える会たより」で、既にご覧いただいた方もあると思いますが、現在、小学校の統廃合の協議が行われています。西郷小学校の児童数は少なくなってきた20名前後で今後も推移していくことが見込まれています。子供のことを第一に置きながら、お茶碗給食など、地域と繋がり深い特色ある事業を実施している西郷小学校のこれからを考えていくことが必要です。

令和8年度も地域の皆さんの公民館として、職員一同頑張りますので、何卒ご支援・ご協力よろしくお願ひします。

部落長のみなさん、1年間、お世話になります。
どうぞ、よろしくお願いいたします。

新部落長のみなさん (敬称略)

北村	弓河内	小畑	湯谷	牛戸	神馬	新田	小河内	本角	鹿野	河原中井	中井一
森田 雅澄	竹内 和久	藤田 和久	北村 幸広	今家 邦雄	澤田 武範	林 純一	谷口 浩章	下田 雄一	吉田 修	田中 要	壺岐 泰治

2月6日、令和8年度の西郷地区部落長会総会が開催され、事業報告・会計報告等が承認されました。
新年度の部落長会役員として、
会長 (湯谷) 北村 幸広さん
副会長 (小河内) 谷口 浩章さん
会計 (北村) 森田 雅澄さん
監査委員 (小畑) 藤田 和久さん
が選出されました。

保育園から見える 地域のあたたかさ



鳥取市立西郷保育園 副園長
波多野 恵

令和7年4月より西郷保育園に勤務しています。平成19年から平成23年の5年間、河原保育園、河原あゆつこ園で勤務をしていましたが、またご縁があり十数年ぶりにこの河原で勤務することになりました。当時は、小河内まで行ったことがありましたが、いろいろ調べるのとたくさんの窯元、素敵なお店など魅力がたくさんある地域だと知ることができました。

もただけでなく、小学校の子どもたちもずっと前からの知り合いだったかのようには声を掛けてくれます。地域の方も、いつも気にかけてくださり、何かあると温かな手や、声を掛けてくださり、一緒に畑づくり、タケノコ掘りにアスパラガスの収穫体験など、この地域でしかできないことがたくさんあると感じました。地域の皆様にも感謝申し上げます。今後も、地域の皆様とともに、西郷保育園を始め、地域の子どもたちを微力ですが見守ってまいりたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

これからもどんどん『西郷』の素敵を知りたいので、春になったらいろいろな場所に出かけ、西郷のおいしいものを食べ歩きたいと思っています。おすすめのスポット&美味しい情報があればお知らせください。

はじめまして

西郷の「愛」に 包まれて

令和7年4月に西郷小学校へ赴任いたしました、大野裕介です。工芸の郷として知られ、豊かな自然が広がるこの西郷地区で、新しい生活をスタートできたことを心より嬉しく感じています。

こちらに参りましてから日々実感しているのは、西郷地区の皆様が持つ深い「郷土愛」です。地域の魅力を大切に守り、それを積極的に次世代や学区外へ発信していこうとされる熱意に、私自身も背筋が伸びる思いです。

そんな素晴らしい環境で育つ西郷の子どもたちは、どの子も素直で明るく、元気いっぱいです。様々な場面で、地域の皆様が愛情深く見守ってくださっているからこそその輝きだと感じ



鳥取市立西郷小学校 教頭
大野 裕介

ています。また、学校行事への協力的な姿勢には驚かされるばかりです。保護者の皆様、そして地域の皆様が「学校のために」「子どもたちのために」と惜しみない力を貸してくださるおかげで、教育活動がより豊かで実りあるものになっています。この温かな支えに、心から感謝申し上げます。西郷地区の一員として、皆様が愛するこの地域の未来を担う子どもたちの成長を、精一杯応援してまいります。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。



小乾 沙織

陶芸を始めて

陶芸に取り組んで3年が経とうとしています。陶芸を始めたきっかけは、生活の中で作家さんのさまざまな器を使ううちに、それぞれの器の形や釉薬の色、絵付けの美しさなどに心を惹かれたからです。元々、美術系の人間だったこともあり、「陶芸をしたい」という想いが強くなりました。

初めは、愛知県瀬戸市の窯業学校でろくろ、鑄込み、絵付け、釉薬などの基礎を学びました。ろくろや粘土も扱ったことがな

く、粘土をべちゃんこにしてばかりだった自分が、初めて器を焼くことができたときはとても感慨深かったです。陶芸を志す友人とも出会い、作り手としての陶芸の魅力を知った学びのある2年間でした。

現在は西郷地区に移り住み、牛ノ戸焼で修行をして1年になります。師である孝男さんと遼司さんの技術や精神に学び、売り場に立つ経験も重ねて、人の手に渡るものづくりの責任や奥深さ、難しさに向き合いながらも、陶芸をすることの喜びも常々実感しています。

昨年、地域の方のご協力もあり、自宅に窯小屋も設けることができました。道半ばですが、生活の彩りになれる器を作れるように日々学び、精進していきます。



こんにちは。神馬で暮らし丸4年が経ちました。昨年一年を振り返ってみます。

- ・神馬のお宅に型染で暖簾を作らせて頂きました。大根柄。週に一度、型染教室に通います（田植稲刈の農繁期は休む）。畑で育てる野菜、虫、生き物を日々観察しながら形に落とし込む作業は楽しく、肝心の野菜作りも上達する事を願います。
- ・養蜂に憧れ、栗の木の下に巣箱を置かせてもらいました。5月に蜜蜂が入居し、ここからは観察の日々。稲刈り時期はスズメバチと格闘、怖かったです。11月にワクワクしながら巣箱を開封、中には立派な巣と沢山の蜜蜂が。蜂蜜は一滴も採れず。蜜はどこにいったのか、不思議。来年の継続課題。

- ・神馬の87歳のお爺ちゃんの梨畑の収穫〜選別〜出荷を3週間程手伝いました。爺ちゃん、こんなに働くとは…尊敬です。いつも孫の様に面倒を見て頂いています。一緒に梨

- ・仕事が出来嬉しかった。今年も元気に作ってほしいです。
- ・12月には鯖麹漬を仕込む。鳥取で暮らして出してから、初めて食べました。各家庭で少しづつ作り方が違うのも面白いです。
- ・寒くなると薪ストーブを焚く。薪集めも楽ではないけど、火にあたり眺める時間が落ち着きます。小さな日々の積み重ねを大事に暮らしていければいいと思います。



西川 慶子



サークル仲間を募集しています

開催場所はすべて西郷地区公民館です。

申込みお問い合わせは、西郷地区公民館へご連絡ください。

☎ 0858-85-0445



✧ 書道教室 ✧

日程：毎月第2・第3・第4木曜日
午前9時30分～12時
月謝：3,000円
代表：露木 修
講師：米村郁芳さん



✧ 着付教室 ✧

日程：毎月第2・第4土曜日
午後7時30分～
月謝：1,000円
代表：藤田和代



✧ 生き生き体操教室 ✧

日程：毎月第2・第4月曜日
午後7時30分～
会費：1回1,000円
代表：木下節子



✧ ダンス ✧

日程：不定期
会費：なし
代表：木下節子



✧ ストレッチ教室 ✧

日程：毎月第2・第4火曜日
午後1時30分～
会費：1回500円
代表：長谷紀子
講師：長谷 朋さん

